

# コロナ危機から 医療・暮らし・営業を守って全力!



**日本共産党** 八幡西区市政対策委員

じゅん いち

## いとう淳一

【活動地域】  
木屋瀬・香月  
上津役  
三ヶ森方面



田中光明市議から  
バトンタッチ

### 医療・介護の専門家

1951年生まれ。木屋瀬小・中学校、県立直方高校卒、健康文化会・衛生検査技師学校卒。公益社団法人健和会勤務40年、診療技術部長、戸畑けんわ病院事務長など歴任。元木屋瀬新地町町内会長、元木屋瀬自治区副会長

コロナ感染拡大で医療崩壊の危機に直面しているにもかかわらず、自民・公明両党は「自助」と言って国民に自己責任を押しつけています。いま政治がしなければならないのは、3500億円の「下関北九州道路」ではなく、コロナから市民の命と暮らしを守ることです。いとう淳一は、みなさんの願いがいきる市政に変えるためがんばります。

## 市民と共同し、ねがい実現へがんばる 日本共産党

### コロナ対策 PCR検査センター設置 高齢者施設等にも検査

様々な実態調査をもとに、市長に7回173項目を申し入れ。PCR検査センターの開設や高齢者・障害者施設の職員・



市長に申し入れる共産党市議団(2020年11月)

入所者の無料の検査実施につながりました。住民のみなさんに、持続化給付金や国保・介護の減免など使える制度のお知らせと援助を行っています。

### 子ども医療費助成 高校卒業(18歳)まで拡充



今年4月から中学生まで、2022年1月からは高校卒業(18歳の3月末)まで、医療費の助成が広がります。日本共産党は1970年代から市民のみなさんと共同で、「子どもの医療費を無料に」とくり返しもとめてきました。

新しい市議会できりくみます

- 👍 タクシーにも使える 高齢者福祉乗車券
- 👍 18歳まで医療費 窓口負担ゼロ
- 👍 学校給食を無償に
- 👍 最低賃金引き上げ 中小企業支援とともに、国に要求します
- 👍 地域経済を元気に

👍 全学年ですぐに 35人学級 さらに20人程度の少人数学級へ

👍 返済不要の奨学金 若者を応援します



いとう淳一

### ジェンダー平等社会へ

民法改正による選択的夫婦別姓制度の実現と、「世帯主」制度をなくすようがんばります。



### 温暖化ストップ

原発や石炭火力発電をやめ、再生可能エネルギーを推進します。